

日本漢字音と閩南語韻母の対応

－入聲音を中心に－

文藻外語大學日本語文系 専案助理教授 佐藤圭司

1 はじめに

日本漢字音は中国語中古音に由来するため、それを源流とする閩南語の発音に近いとされる。ゆえに、閩南語の漢字音から日本漢字音を類推することができるはずで、その対応関係を明らかにすることによって、閩南語を母語とする学習者が日本漢字音を習得する際の一助となるだろうと考えた。

本稿は、日本漢字音の入聲音尾「-く、-き、-つ、-ち」¹に着目し、閩南語の韻母との対応を考察するものである。

2 先行研究と研究方法

筆者は以前、日本漢字音の長音と閩南語韻母との対応を考察し、鼻音韻尾-ng、元音韻尾-u、入聲韻尾-pを含むものが長音となる確率が高く、鼻音韻尾-m、-n、元音韻尾-i、入聲韻尾-t、-k、-hを含むものが長音となる確率が低いという対応関係を明らかにした²。本稿は、同様の方法を用いて日本漢字音の入聲音と閩南語韻母との対応を考察した。

まず、日本語漢字の範囲を『常用漢字表』の2,136字とし、当該表に字音が2つ以上ある場合、最初に掲げられたものを当該字の字音として調査した。この2,136字のうち、入聲音尾「-く、-き、-つ、-ち」で終わる漢字は350字で、全体の16.4%に当たる。これら4種に対応する閩南語韻母を調べ（次節3.1～3.4）³、そして同じ閩南語韻母の日本漢字音が入聲音となる割合を調べた（次節3.5）。この割合から、どのような閩南語韻母が日本語で入聲音となりやすいのか考察し、表にまとめた（表5）。

3 調査結果と分析

3.1 日本語入聲音尾「く」〈-ku〉に対応する閩南語韻母

調査の結果、191個の入聲音尾「く」に対応する閩南語韻母は35種類あることがわかった⁴。数の多い順に、ik (69)⁵、ok (56)、iok (46)、ak (29)、oh (13)、eh (12)、it (11)、ioh (7)、au (6)、iah (5)、oo (5)、ah (4)、at (4)、a (4)、o (4)、auh (2)、ueh (2)、e (2)、iak (1)、ooh (1)、iannh (1)、ut (1)、iat (1)、ap (1)、ip (1)、i

¹ 辞書（『日本国語大辞典』など）では、日本語の入音を「漢字音尾がク・キ・ツ・チ・フで終わるもの」と定義されるが、このうち「フ」は現代仮名遣いでは「ウ」となるため、本稿では除いた。

² 佐藤圭司（2016）参照。

³ 閩南語の発音は、『臺灣閩南語常用詞辭典 網路版』によった。

⁴ 191個のうち以下の7つは『臺灣閩南語常用詞辭典』になかった。獲、擗、濯、着、勅、舶、撲。

⁵ その韻母を含む漢字の個数をカッコ内に示す。例えば、ikは「億 ik・革 kik…」など69例ある。

(1)、u (1)、ai (1)、ia (1)、iau (1)、io (1)、iu (1)、ue (1)、ann (1)、onn (1) である。

結果を見ると、入聲韻 (-p、-t、-k、-h) が多いことが顕著である。このうち軟顎音 (-k) が 5 種 201 個あり、全体の 67.4% を占める。その内訳は ik (69)、ok (56)、iok (46)、ak (29)、iak (1) である。次いで、聲門音 (-h) が 9 種 47 個あり、全体の 15.8% で、その内訳は oh (13)、eh (12)、ioh (7)、iah (5)、ah (4)、auh (2)、ueh (2)、ooh (1)、iannh (1) である。そして、齒齶音 (-t) が 4 種 17 個あり、全体の 5.7% で、内訳は it (11)、at (4)、ut (1)、iat (1) である。最後に、雙唇音 (-p) が 2 種 2 個あり、全体の 0.7% で、ap (1) と ip (1) である。この 4 種類の合計が 267 個で、これは全体の約 9 割 (89.6%) を占める。つまり、日本語入聲音尾「く」と閩南語の入聲韻 (-p、-t、-k、-h) とが対応する割合が非常に高いことがわかった。その中でも日本語入聲音尾「く」〈-ku〉と同様に軟口蓋を使う軟顎音 (-k) が最も多いということは必然ともいえる結果である。

3.2 日本語入聲音尾「き」〈-ki〉に対応する閩南語韻母

調査の結果、40 個の入聲音尾「き」に対応する閩南語韻母は 11 種類あることがわかった⁶。数の多い順に、ik (37)、iah (13)、ioh (3)、it (2)、iok (1)、ah (1)、eh (1)、ih (1)、at (1)、e (1)、i (1) である。

結果を見ると、前節の「く」〈-ku〉と同様に、入聲韻 (-p、-t、-k、-h) が多いことが顕著である。このうち軟顎音 (-k) が 2 種 38 個あり、全体の 61.3% を占める。その内訳は ik (37) と iok (1) である。次いで、聲門音 (-h) が 5 種 19 個あり、全体の 30.6% で、その内訳は iah (13)、ioh (3)、ah (1)、eh (1)、ih (1) である。そして、齒齶音 (-t) が 2 種 3 個あり、全体の 4.8% で、内訳は it (2) と at (1) である。雙唇音 (-p) の例はなかった。この 3 種類の合計が 60 個で、これは全体の 96.8% を占める。つまり、日本語入聲音尾「き」に対応するのはほとんどが閩南語の入聲韻 (-p、-t、-k、-h) であるということを示す。また、前節と同じだが、日本語入聲音尾「き」〈-ki〉と同様に軟口蓋を使う軟顎音 (-k) が最も多いということは必然ともいえる。

3.3 日本語入聲音尾「つ」〈-tu〉に対応する閩南語韻母

調査の結果、112 個の入聲音尾「つ」に対応する閩南語韻母は 23 種類あることがわかった⁷。多い順に、iat (28)、uat (23)、at (17)、ut (17)、uah (13)、it (11)、eh (7)、ih (7)、ueh (6)、ik (5)、ap (3)、iap (3)、ip (2)、ah (1)、uh (1)、iah (1)、uih (1)、mngh (1)、ak (1)、ok (1)、e (1)、i (1)、ue (1) である。

⁶ 40 個のうち以下の 1 つは『臺灣閩南語常用詞辭典』になかった。壁。

⁷ 111 個のうち以下の 11 は『臺灣閩南語常用詞辭典』になかった。謁、褐、喫、刹、搵、叱、濕、嫉、凸、閥、仏。

結果を見ると、ここでも入聲韻 (-p、-t、-k、-h) が多いことが顕著である。このうち齒齶音 (-t) が 5 種 96 個あり、全体の 63.2% を占める。その内訳は iat (28)、uat (23)、at (17)、ut (17)、it (11) である。次いで、聲門音 (-h) が 9 種 38 個あり、全体の 25.0% で、その内訳は uah (13)、eh (7)、ih (7)、ueh (6)、ah (1)、uh (1)、iah (1)、uih (1)、mngh (1) である。そして、雙唇音 (-p) が 3 種 8 個あり、全体の 5.3% で、内訳は ap (3)、iap (3)、ip (2) である。最後に、軟顎音 (-k) が 3 種 7 個あり、全体の ik (5)、ak (1)、ok (1) である。この 4 種類の合計が 149 個で、これは全体の 98.0% を占める。つまり、日本語入聲音尾「つ」に対応するのはほとんどが閩南語の入聲韻 (-p、-t、-k、-h) であるということが確認された。その中でも日本語入聲音尾「つ」(-tu) と同様に齒茎を使う齒齶音 (-t) が最も多いということは必然といえる。

3.4 日本語入聲音尾「ち」(-ti) に対応する閩南語韻母

調査の結果、7 個の入聲音尾「ち」に対応する閩南語韻母は 8 種類あることがわかった⁸。多い順に、it (3)、at (1)、iat (1)、uat (1)、eh (1)、uah (1)、ueh (1)、i (1) である。

調査の結果、單元音韻母 (-i) 以外は、すべて入聲韻の (-t) と (-h) であることがわかった。そのうち齒齶音 (-t) が 4 種 6 個あり、全体の 60% を占める。その内訳は it (3)、at (1)、iat (1)、uat (1) である。聲門音 (-h) は 3 種 3 個あり、全体の 30% で、その内訳は eh (1)、uah (1)、ueh (1) である。この 2 種類の合計が 9 個で、これは全体の 90% を占める。つまり、日本語入聲音尾「ち」に対応する閩南語の 9 割が入聲韻の (-t) と (-h) であるということである。また、前節と同じく、日本語入聲音尾「ち」(-ti) と同様に齒茎を使う齒齶音 (-t) が最も多いということは必然といえる。

3.5 閩南語韻母の入聲音率

同じ閩南語韻母の日本漢字音が入聲音となる割合を調べた。そのパーセンテージを本稿では入聲音率と呼ぶことにする。

3.5.1 入聲音率が 100% の閩南語韻母

調査によって、入聲音率が 100% である閩南語韻母は 20 種あることが確認された。すなわち、ak、ik、iak、iok、at、it、iat、uat、auh、eh、ih、iah、iannh、ioh、ooh、uh、ua、ueh、uih、mngh の 20 種であり、以下の表のとおりである。

表 1 入聲音率 100% の閩南語韻母⁹

1.ak (30 個) [例：握あく ak 白]

⁸ 7 個のうち以下の 1 つは『臺灣閩南語常用詞辭典』になかった。壺。

⁹ 例を一つずつ挙げる。表中の「文」、「白」は「文讀音」と「白讀音」を示し、印がないものは字音が一つしかないことを表す。また、数字の「1」、「2」は「主音讀」、「第二優勢音」を示す。

<-ku> 29 個	<-tu> 1 個			
2.ik (111 個) [例：億おく ik]				
<-ku> 69 個	<-ki> 37 個	<-tu> 5 個		
3.iak (1 個) [例：確かく khiak ₂]				
4.iok (47 個) [例：育いく iök ₂]				
<-ku> 46 個	<-ki> 1 個			
5.at (24 個) ¹⁰ [例：喝かつ hat 文]				
<-ku> 4 個	<-ki> 1 個	<-tu> 17 個	<-ti> 1 個	
6.it (28 個) ¹¹ [例：逸いつ it ₃]				
<-ku> 11 個	<-ki> 2 個	<-tu> 11 個	<-ti> 3 個	
7.iat (30 個) [例：悦えつ iat ₁]				
<-ku> 1 個	<-tu> 28 個	<-ti> 1 個		
8.uat (24 個) [例：越えつ uat]				
<-tu> 23 個	<-ti> 1 個			
9.auh (2 個) [例：篤あつ tauh ₂]				
<-ku> 2 個				
10.eh (21 個) [例：格かく keh 白]				
<-ku> 12 個	<-ki> 1 個	<-tu> 7 個	<-ti> 1 個	
11.ih (8 個) [例：接せつ tsih 白]				
<-ki> 1 個	<-tu> 7 個			
12.iah (20 個) ¹² [例：瘦えき iah 白]				
<-ku> 5 個	<-ki> 13 個	<-tu> 1 個		
13.iannh (1 個) [例：嚇かく hiannh 白 ₂]				
14.ioh (11 個) ¹³ [例：臆おく ioh ₁]				
<-ku> 7 個	<-ki> 3 個			
15.ooh (1 個) [例：膜まく móoh]				
16.uh (1 個) [例：発はつ puh 白]				
17.uah (14 個) [例：活かつ uah 白]				
<-tu> 13 個	<-ti> 1 個			
18.ueh (9 個) [例：月げつ guéh 白 ₁]				
<-ku> 2 個	<-tu> 6 個	<-ti> 1 個		

¹⁰ 閩南語「値」<tát> も含め 24 個とした。『常用漢字表』にはないが「ちょく」という字音もある。

¹¹ 閩南語「値」<tit> も含め 28 個とした。『常用漢字表』にはないが「ちょく」という字音もある。

¹² 閩南語「刺」<tshiah> も含め 20 個とした。『常用漢字表』にはないが「せき」という字音もある。

¹³ 閩南語「著」<tióh> も含め 20 個とした。『常用漢字表』にはないが「ちやく」という字音もある。

19.uih (1 個) [例：血けつ huih 白 ²]
20.mngh (1 個) [例：物ぶつ mngh 白 ³]

3.5.2 入聲音率が 80%以上の閩南語韻母

調査によって、入聲音率が 80%以上である閩南語韻母は 4 種あることが確認された。割合の高い順に、ok(98%)、oh(93%)、ut(90%)、ah(86%)であり、以下の表のとおりである。

表 2 入聲音率 80%以上の閩南語韻母

1.ok (入聲音 60 個) (非入聲音 1 個) …入聲音率 98%¹⁴ [例：悪あく ok ₁ / 塑そ sok]				
<-ku> 56 個	<-tu> 1 個	非入聲音 1 個		
2.oh (入聲音 14 個) (非入聲音 1 個) …入聲音率 93%¹⁵ [例：闊かく koh / 過か koh]				
<-ku> 13 個	非入聲音 1 個			
3.ut (入聲音 18 個) (非入聲音 2 個) …入聲音率 90% [例：鬱うつ ut / 尉い ut]				
<-ku> 1 個	<-tu> 17 個	非入聲音 2 個		
4.ah (入聲音 6 個) (非入聲音 1 個) …入聲音率 86% [例：肉にく bah ₃ / 蓋がい kah 白 ¹]				
<-ku> 4 個	<-ki> 1 個	<-tu> 1 個	非入聲音 1 個	

3.5.3 入聲音率が 33%以下の閩南語韻母

調査によって、入聲音率が 33%以下である閩南語韻母は 18 種あることが確認された。割合の高い順に、ap(33%)、ip(21%)、onn(20%)、iap(18%)、au(11%)、a(9%)、ann(8%)、o(5%)、oo(5%)、e(4%)、io(4%)、ia(3%)、ue(3%)、i (2%)、iau(2%)、iu(2%)、ai(1%)、u(1%)であり、以下の表のとおりである。

表 3 入聲音率 33%以下の閩南語韻母

1.ap (入聲音 4 個) (非入聲音 8 個) …入聲音率 33% [例：圧あつ ap 文 / 十じゅう tsáp 白]				
<-ku> 1 個	<-tu> 3 個	非入聲音 8 個		
2.ip (入聲音 3 個) (非入聲音 11 個) …入聲音率 21% [例：執しつ tsip / 十じゅう sip 文]				
<-ku> 1 個	<-tu> 2 個	非入聲音 11 個		
3.onn (入聲音 1 個) (非入聲音 4 個) …入聲音率 20% [例：悪あく ònn / 火か hónn 文]				
<-ku> 1 個	非入聲音 4 個			
4.iap (入聲音 3 個) (非入聲音 17 個) …入聲音率 18% [例：接せつ tsiap 文 / 粒りゅう liáp]				
<-tu> 3 個	非入聲音 17 個			
5.au (入聲音 6 個) (非入聲音 50 個) …入聲音率 11% [例：較かく kàu 文 / 九きゅう káu 白]				

¹⁴ 閩南語「鹿」<lók>、「著」<tióh>、「鶴」<hók> も含め 60 個とした。『常用漢字表』にはないが、それぞれ「ろく」「ちゃく」「かく」という字音もある。

¹⁵ 閩南語「鶴」<hóh> も含め 14 個とした。『常用漢字表』にはないが「かく」という字音もある。

<-ku> 6 個	非入聲音 50 個			
6.a (入聲音 4 個) (非入聲音 39 個) …入聲音率 9% [例：昨さく tsa1 / 佳か ka]				
<-ku> 4 個	非入聲音 39 個			
7.ann (入聲音 1 個) (非入聲音 11 個) …入聲音率 8% [例：嚇かく hánn3 / 醇こう kànn]				
<-ku> 1 個	非入聲音 11 個			
8.o (入聲音 4 個) (非入聲音 73 個) …入聲音率 5% [例：告こく kò / 科か kho]				
<-ku> 4 個	非入聲音 73 個			
9.oo (入聲音 5 個) (非入聲音 106 個) …入聲音率 5% [例：度たく tōo1 / 苦く khóo]				
<-ku> 5 個	非入聲音 106 個			
10.e (入聲音 4 個) (非入聲音 110 個) …入聲音率 4% [例：尺しゃく tshe3 / 系けい hē]				
<-ku> 2 個	<-ki> 1 個	<-tu> 1 個	非入聲音 110 個	
11.io (入聲音 1 個) (非入聲音 24 個) …入聲音率 4% [例：育いく io1 / 叫きょう kiò]				
<-ku> 1 個	非入聲音 24 個			
12.ia (入聲音 1 個) (非入聲音 29 個) …入聲音率 3% [例：借しゃく tsia 文 / 写しゃ siá]				
<-ku> 1 個	非入聲音 29 個			
13.ue (入聲音 2 個) (非入聲音 64 個) …入聲音率 3% [例：画かく uē / 衛えい uē]				
<-ku> 1 個	<-tu> 1 個	非入聲音 64 個		
14.i (入聲音 4 個) (非入聲音 175 個) …入聲音率 2% [例：力りょく lí3 / 以い í]				
<-ku> 1 個	<-ki> 1 個	<-tu> 1 個	<-ti> 1 個	非入聲音 175 個
15.iau (入聲音 1 個) (非入聲音 50 個) …入聲音率 2% [例：曲きょく khiau3 / 橋きょう kiâu 文]				
<-ku> 1 個	非入聲音 50 個			
16.iu (入聲音 1 個) (非入聲音 59 個) …入聲音率 2% [例：宿しゅく siù3 / 球きゅう kiù]				
<-ku> 1 個	非入聲音 59 個			
17.ai (入聲音 1 個) (非入聲音 82 個) …入聲音率 1% [例：塞そく sài / 愛あい ài]				
<-ku> 1 個	非入聲音 82 個			
18.u (入聲音 1 個) (非入聲音 131 個) …入聲音率 1% [例：副ふく hù / 句く kù]				
<-ku> 1 個	非入聲音 131 個			

3.5.4 入聲音率が 0% の閩南語韻母

調査によって、入聲音率が 0% である閩南語韻母は 27 種あることが確認された。すなわち、ua、ui、uai、m、ng、am、an、ang、im、in、ing、iam、ian、iang、iong、om、ong、un、uan、inn、enn、ainn、iann、iunn、uann、uinn、uainn であり、以下の表のとおりである。

表 4 入聲音率 0% の閩南語韻母

單元音韻母 0 種

0 個				
複元音韻母 3 種 [例：化か huà]				
1.ua 29 個	2.ui 71 個	3.uai 5 個		
聲化韻母 2 種 [例：梅ばい m 白2]				
1.m 2 個	2.ng 57 個			
鼻音韻母 14 種 [例：暗あん àn]				
am 32 個	an 60 個	ang 52 個	im 29 個	in 68 個
ing 166 個	iam 29 個	ian 74 個	iang 12 個	iong 83 個
om 1 個	ong 104 個	un 82 個	uan 89 個	
鼻化元音韻母 8 種 [例：院いん ĭnn]				
inn 34 個	enn 20 個	ainn 2 個	iann 31 個	iunn 25 個
uann 37 個	uinn 3 個	uainn 2 個		
入聲韻母 0 種				
0 個				

4 おわりに

調査の結果、日本語入聲音尾「-く、-き、-つ、-ち」と閩南語韻母の入聲韻（-p、-t、-k、-h）との対応が明らかとなった。このうち軟口蓋を使う「く」〈-ku〉、「き」〈-ki〉が閩南語の軟顎音（-k）との対応が顕著であり、歯茎を使う「つ」〈-tu〉、「ち」〈-ti〉が閩南語の齒齶音（-t）との対応が顕著であるということは必然の結果ともいえる。

本稿では、同じ閩南語韻母の日本漢字音が入聲音となる割合を入聲音率と呼び、それを一つ一つ確認した。その結果をもとにしてまとめたのが、以下の表 5 である。閩南語を母語とする日本語学習者の漢字習得の一助となることを期待したい。

表 5 閩南語韻尾の入聲音率表

入 聲 音 率 の 高 い 韻 尾	-k	ak	100%	入 聲 音 率 0 % の 韻 尾	-m	am	0%	入 聲 音 率 の 低 い 韻 尾	ap	33%
		ik	100%			im	0%		ip	21%
		iak	100%			iam	0%		onn	20%
		iok	98%			om	0%		iap	18%
		ok	100%			-n	an		0%	au
	-t	at	100%		in	0%	a		9%	
		it	100%		ian	0%	ann		8%	
		iat	100%		un	0%	o		5%	
		ut	90%		uan	0%	oo		5%	
		uat	100%		-ng	ang	0%		e	4%
	-h	ah	86%		ing	0%	io		4%	

		auh	100%			iang	0%		ia	3%
		eh	100%			iong	0%		ue	3%
		ih	100%			ong	0%		i	2%
		iah	100%		-nn	inn	0%		iau	2%
		iannh	100%			enn	0%		iu	2%
		ioh	100%			ainn	0%		ai	1%
		oh	93%			iann	0%		u	1%
		ooh	100%			iunn	0%			
		uh	100%			uann	0%			
		uah	100%			uinn	0%			
		ueh	100%			uainn	0%			
		uih	100%			m	0%			
		mnggh	100%			ng	0%			
					ua	0%				
					ui	0%				
					uai	0%				

参考文献

- 汪南雁 (2016)。中国語話者を対象とする日本漢字音教育のための基礎的研究：日本語能力試験 2 級漢語を中心として。大阪大学博士論文。
- 教育部國語推行委員會 (2011)。臺灣閩南語常用詞辭典 網路版。
- 小出敦 (2007)。日本漢字音・中国中古音対照表。京都産業大学論集.人文科学系列, 37, 133-156。
- 黃華章 (2004)。華人的日語語音學。台北：致良出版社。
- 坂本英子 (1990)。從華語看日本漢語的發音。台北：臺灣學生書局。
- 佐藤圭司 (2015)。日本語漢字音と中国語韻母の対応研究—台湾人日本語学習者のために。天理臺灣學報, 24, 53-72。
- 佐藤圭司 (2016)。日語漢字讀音「長音」與閩南語韻母的對應研究。國立屏東科技大學人文社會科學研究 教育類, 10 (4), 83-103。
- 舘野由香理 (2016)。現代日本漢語の漢字音。聖徳大学博士 (日本文化) 学位請求論文。
- 中澤信幸 (2012)。日本語の漢音・呉音と台湾語の讀書音・俗音。山形大学大学院社会文化システム研究科紀要, 9, 59-68。
- 中澤信幸 (2016)。台湾人日本語学習者と台湾語音—母語意識・居住地域等との相関から。天理臺灣學報, 25, 121-139。
- 林史典 (1982)。日本語の世界 4 日本の漢字 (第 5 章)。東京：中央公論社。